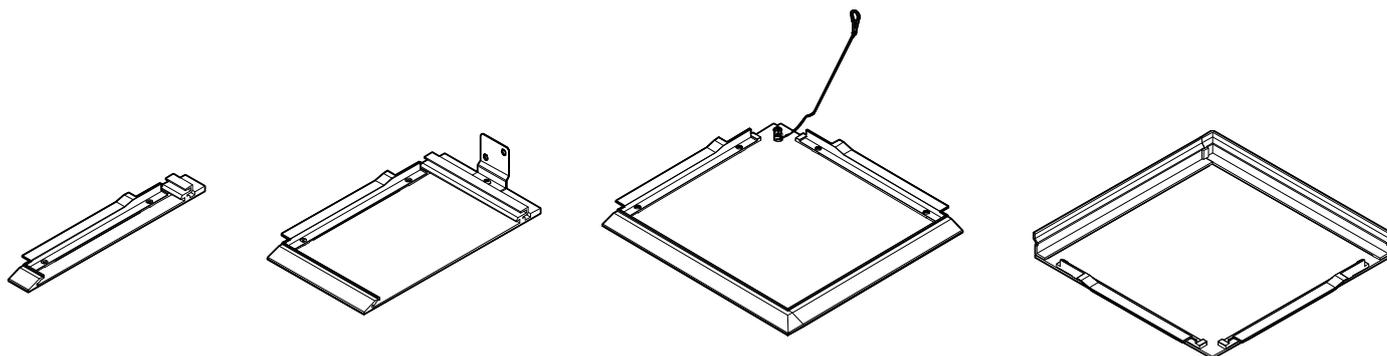


カネカ有機EL照明

KANEKA LUCE ARCHITECTURE™ A1シリーズ端部材

屋内専用

国内専用



施工要領書

もくじ

安全上のご注意	P.2	各部の名称	P.4
製品概要	P.3	施工方法	P.5
施工時に必要なもの	P.3	照明本体の有機ELユニットを 取り外す場合	P.16
製品型番	P.4	製品のお手入れ	裏表紙

施工工事店様へ

- 施工の前に本書、およびカネカ有機EL照明 KANEKA LUCE ARCHITECTURE™ A1シリーズ※の施工要領書と取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- この施工要領書は、必ずお客様にお渡しください。

お客様へ

- このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この施工要領書は、お手元に保管してください。
- 巻末に本製品のお手入れについて記載しております。お手入れの際は内容を確認してください。
- 本書に記載されているお手入れ以外の作業などが必要となった場合、お求めの代理店にご相談、ご依頼ください。お客様ご自身では行わないでください。

▼照明本体の施工要領書と取扱説明書は、こちらからダウンロードが可能です。



施工要領書

https://www.kanekaoled.jp/luce/file/a1_s.pdf



取扱説明書

<https://www.kanekaoled.jp/luce/file/a1.pdf>

安全上のご注意

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。
本内容の他、照明本体の施工要領書に記載している「安全上のご注意」の内容も必ずお読みください。

 警告	この表示の注意事項を守らないと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。

次のマークは守っていただきたい内容を説明しています。

 禁止（してはいけないこと）を示します。	 実行していただくことを示します。
---	--

警告

 破損した製品や、一度取り外した製品は使用しないでください。

落下などにより、けがの原因になります。

 本製品に物を載せたり、体重をかけるなど荷重をかけるようなことはしないでください。

落下や破損により、けがの原因になります。

 本製品を無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。

破損などにより、けがの原因になります。

 本製品の水洗いや分解、改造をしないでください。また、隙間に物を挟んだりこじ開けたりしないでください。

破損などにより、けがの原因になります。

 照明本体以外のものとの組み合わせや、単独での使用、端部材同士の取り付けをしないでください。

本製品は照明本体に取り付けるための製品です。照明本体以外に取り付けると、取り付けに不備が生じ、落下や破損によるけがの原因になります。

 取り付け、取り外しは必ず工事業者が行ってください。

取り付け、取り外しには専門知識と技術が必要です。十分な知識なく行うと取り付けの不備により製品の落下やけがの原因になります。

 本製品の取り付けは本書の施工方法に従って確実に行ってください。

取り付けに不備があると落下やけがの原因になります。

 設置場所、使用環境、保管条件に関し、必ず照明本体の施工要領書、取扱説明書の「安全上のご注意」の内容を遵守してください。

取り付けに不備が生じ、落下、照明本体の故障、火災、感電、けがなどの原因になります。

注意

 作業時は保護手袋を着用してください。

突起部や端部などでけがをするおそれがあります。両面テープの剥離紙を剥がすのが困難なときは、一旦保護手袋を外してください。

 照明本体をお手入れする際に、本製品も併せてお手入れをしてください。

ほこりや異物により、照明本体の思わぬ故障の原因になります。

 照明本体の取扱説明書に記載している定期点検実施時に、本製品の取り付けに関しても併せて点検してください。

以下に示す内容に1つでも当てはまるものがある場合は、お求めの代理店にご相談の上、専門業者による点検を受けてください。

- ・本製品が照明本体に対して傾いている。
- ・本製品と照明本体の接着部が緩んでいる。
- ・固定板付きの製品（A1-R/L30～100）の、端部材固定用ネジが緩んでいる。ネジが脱落している。

取り付けに不備が生じ、落下や破損・照明本体の故障によるけがの原因になります。

製品概要

- 本製品はカネカ有機EL照明 KANEKA LUCE ARCHITECTURE™ A1シリーズ 製品（照明本体）に取り付けることで照明本体の一部を延長し、照明本体と壁面の隙間を塞ぐための追加部材（端部材）です。
- 本製品には照明本体は含まれません。
- 照明本体に追加する位置により右用、左用、出隅用、入隅用の4種類があります。
- 右用、左用は隙間の大きさにより10mm～100mmまで10mm単位で選択が可能です。
- 照明本体の左右に本製品を使用できます。照明本体の右側にA1-R100を、左側にA1-L100を使用することで、最大200mmの隙間を塞ぐことができます。
- 出隅用、入隅用は以下に示す二つの条件が満たされている場合にのみ取り付けが可能です。詳細は、P.6をご参照ください。
 - 照明本体の本体ユニットが地面に対して垂直な壁に取り付けられていること。
 - 有機ELユニットが天井面を照らす向きで取り付けられていること。

施工時に必要なもの

名称	型番	数量
端部材	A1-R10～R100, A1-L10～L100, A1-IC190, A1-OC190	必要数

ご用意いただく物

施工には、次の部品をご用意ください。（A1-R30～A1-R100 , A1-L30～A1-L100のみ）

部品	仕様	数量
端部材固定用ネジ	ネジ径：Φ3.5～4.0mm ネジ長：最小15mm ネジ種、ネジ長は取り付ける面の材質、厚みに対して、本製品重量（P.4参照）の取り付けに十分耐えられる適切なものを選定ください。	必要数 （1つの固定板に 対し、2本必要 です）

本製品に、壁紙の貼り付けや塗装をする場合は、必要な材料をご用意ください。
壁紙・塗装に関しては、照明本体の施工要領書「施工方法 ⑩内装材での仕上げ」をご参照ください。

製品型番

■右用、左用

延長寸法 (mm)	右用 型番	左用 型番	固定板	重量 (g)
10	A1-R10	A1-L10	無し	20
20	A1-R20	A1-L20		33
30	A1-R30	A1-L30	有り	58
40	A1-R40	A1-L40		71
50	A1-R50	A1-L50		85
60	A1-R60	A1-L60		98
70	A1-R70	A1-L70		111
80	A1-R80	A1-L80		124
90	A1-R90	A1-L90		137
100	A1-R100	A1-L100		150

■出隅用、入隅用

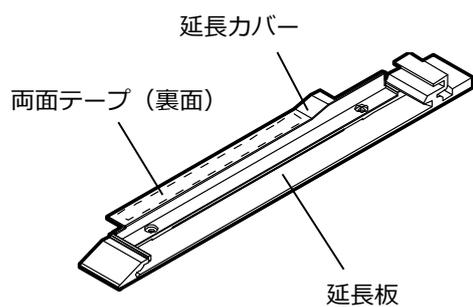
	型番	固定板	重量 (g)
出隅用	A1-OC190	無し	219
入隅用	A1-IC190		227

各部の名称

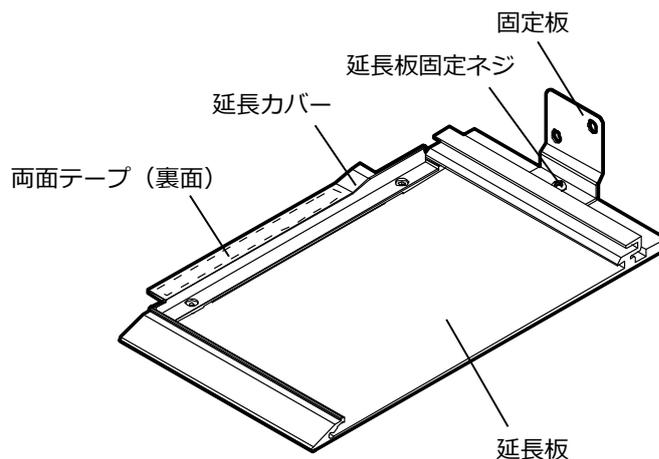
右用、左用 (A1-R/L10~R/L100)

図は全て右用です。左用は左右反転となります。

■A1-R/L10、R/L20 (固定板無し)

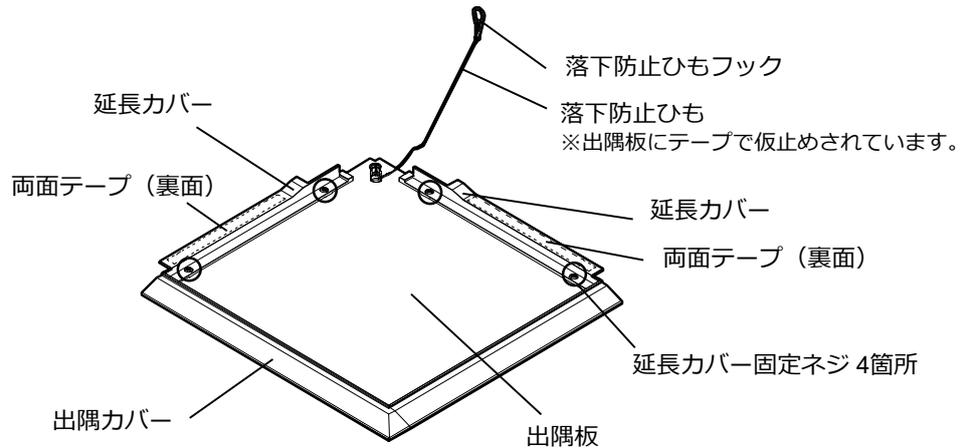


■A1-R/L30~R/L100 (固定板有り)

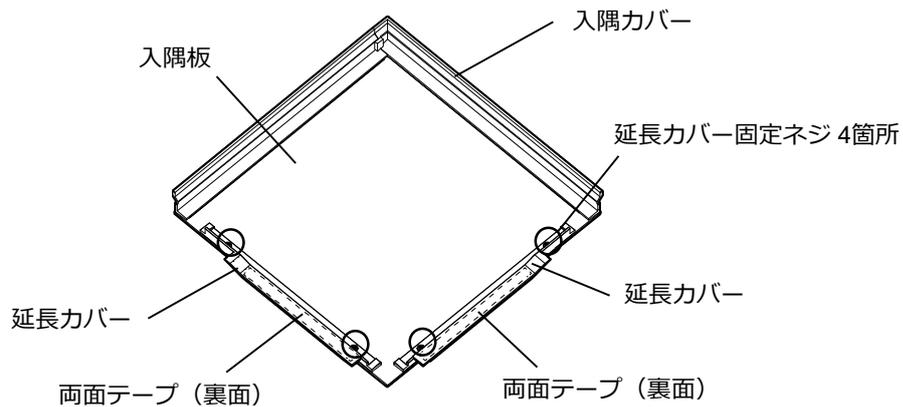


各部の名称 (つづき)

出隅用 (A1-OC190)



入隅用 (A1-IC190)



施工方法

施工の流れ

本製品の取り付けは照明本体の施工の途中で行います。

照明本体の施工要領書「施工方法 @動作確認」まで施工後、下記の順番に従い、本製品および照明本体の施工を行ってください。



警告



作業開始前に照明本体に接続しているブレーカを落としてください。

通電した状態で取り付け、取り外しをすると、感電、故障の原因になります。

①事前確認

P.6

②照明本体の接着面の確認

P.8

③接着面のクリーニング
(汚れや異物があった場合)

P.8

④取り付け

P.8

⑤確認

P.14

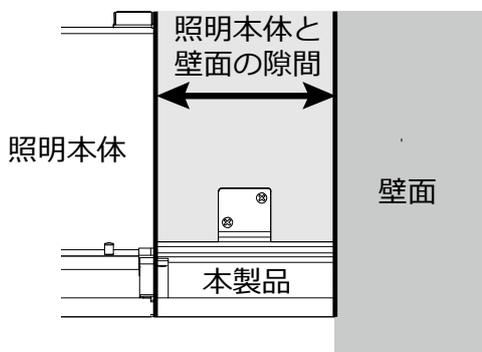
⑥内装材での仕上げ

P.15

設置場所について

照明本体の施工要領書「施工方法 ①設置箇所の確認」も必ず確認してください。
取り付け工事に必要な空間を含め、取り付け、運用に必要な空間を以下に示します。

■ 右用、左用 (A1-R/L10~R/L100)



左図に示す照明本体と壁面の隙間より本製品の延長寸法が小さいことを確認してください。



警告



端部材に端部材を継ぎたさないでください。

正しく取り付けることができず、本製品が落下し、けがや破損の原因になります。



注意



本製品を削ったり切ったりしないでください。

正しく取り付けることができず、本製品が落下し、けがや破損の原因になります。
本製品の延長寸法が照明本体と壁面の隙間より大きい場合は、以下に示すいずれかを実施してください。

- 本製品の延長寸法が小さい製品を使用する。
- 照明本体の位置をずらして照明本体と壁面の隙間を大きくする。

- 本製品の固定板を取り付ける面が本製品重量 (P.4参照) に十分耐えられる強度であることを確認してください。強度がない場合は補強してください。(A1-R30~A1-R100, A1-L30~A1-L100のみ)

■ 出隅用、入隅用 (A1-OC190、A1-IC190)

- 照明本体が以下に示す二つの条件が満たされている場合にのみ取り付けが可能です。

- 本体ユニットが地面に対して垂直な壁に取り付けられていること。
- 有機ELユニットが天井面を照らす向きで取り付けられていること。

- 例えば、以下のような場合は、使用することができません。

- 本体ユニットを天井に取り付け、有機ELユニットが壁面を照らす向きで取り付けられている場合など。



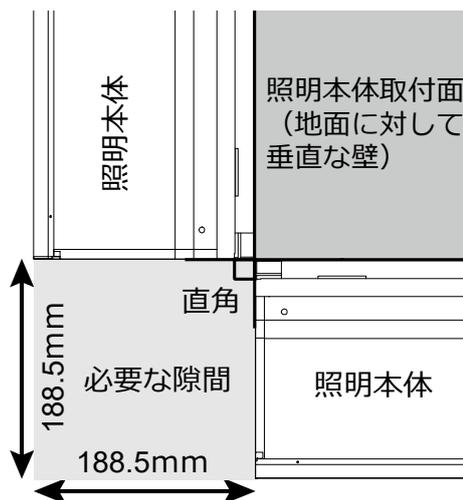
注意



本製品を削ったり切ったりしないでください。

正しく取り付けることができず、本製品が落下し、けがや破損の原因になります。
照明本体の位置を修正して、本項目に示している出隅用、入隅用の設置に必要な隙間の大きさに合わせてください。

【出隅用の場合】



二つの照明本体が左図のように配置され、必要な隙間があることを確認してください。

必要な隙間の寸法や形が異なると本製品を正しく取り付けることができません。

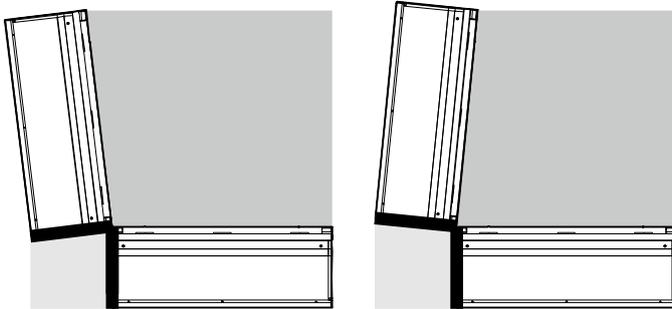
照明本体の設置位置を修正してください。

① 事前確認 (つづき)

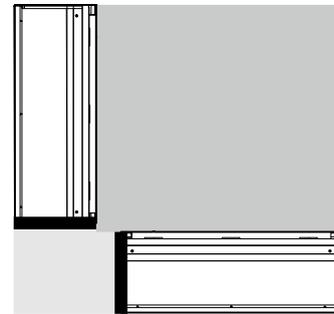
【出隅用の場合 (つづき)】

- 下図の状態では本製品を取り付けできません。

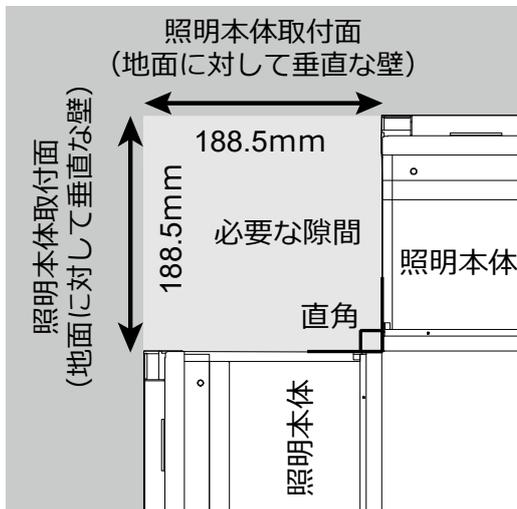
照明本体同士の位置が直角でない場合



照明本体同士の位置が離れている場合



【入隅用の場合】



本製品の取り付けは、左図のように照明本体取付面と照明本体で囲まれている状態の場合のみ設置可能です。二つの照明本体が左図のように配置され、必要な隙間があることを確認してください。必要な隙間の寸法や形が異なると本製品を正しく取り付けることができません。照明本体の設置位置を修正してください。



注意

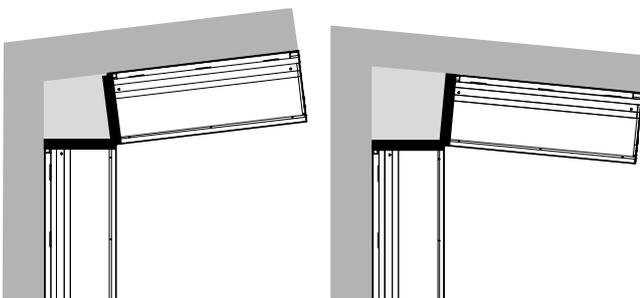


左図のように照明本体取付面と照明本体で囲まれている場所では、右用、左用は使用しないでください。

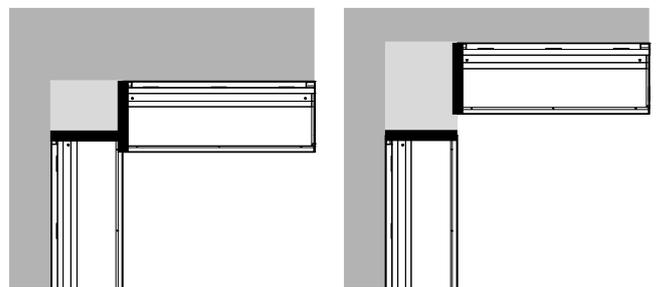
正しく取り付けることができず、本製品が落下し、けがや破損の原因になります。

- 下図の状態では本製品を取り付けできません。

照明本体同士の位置が直角でない場合



照明本体同士の位置が近い、あるいは離れている場合



② 照明本体の接着面の確認

本製品は、照明本体有機ELユニットの有機ELサイドカバーの接着面（下図を参照）に両面テープで取り付けます。

⚠ 注意

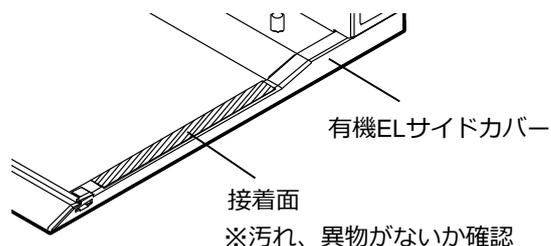


有機ELサイドカバーの接着面（下図を参照）の汚れや異物は必ず取り除いてから施工をしてください。

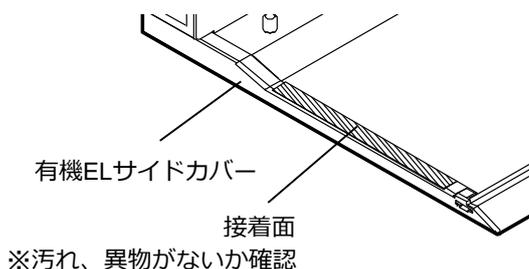
接着面が汚れていたり、粉塵などの異物が付着していると両面テープの接着力が低下し、本製品の脱落の原因になります。

- 有機ELサイドカバーの接着面（本製品裏面の両面テープが接着する部分（下図の斜線部））の表面を確認し、汚れや粉塵、液体などの異物が付着していないか確認してください。
汚れや異物があった場合は接着面のクリーニングをします。

■ 照明本体の右側端部



■ 照明本体の左側端部



③ 接着面のクリーニング （汚れや異物があった場合）

- 接着面の状態に応じて、下記に従いクリーニングを行ってください。
 - 乾いた柔らかい布で汚れをふき取ります。
 - 取り切れない場合は薄めた中性洗剤を含ませてよく絞った柔らかい布で軽くふき取り、乾いた柔らかい布で仕上げます。



有機溶剤やアルカリ性、酸性、塩素系の洗剤や、磨き粉やたわしを使用しないでください。

⚠ 警告



照明本体の有機ELサイドカバーをクリーニングする際は、有機ELユニットに力をかけないでください。

照明本体が壊れたり落下したり、けがや故障の原因になりますので、布でふき取る際は、その裏面を手で支えてください。

④ 取り付け

右用、左用、出隅用、入隅用に応じて下記に従い、本製品を照明本体に正しく取り付けます。

⚠ 注意



位置ずれや隙間ができた場合は作業をやり直してください。やり直しの際は新しい製品をご使用ください。

正しく取り付けていないと接着強度が不足し、本製品が脱落するなどして、けがをするおそれがあります。

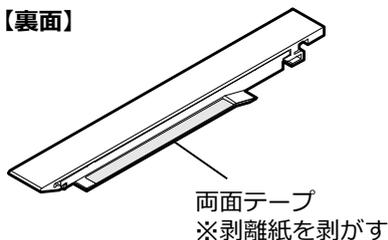
④ 取り付け (つづき)

右用、左用 (A1-R/L10~R/L100)

図は全て右用です。左用は左右反転となります。

① 両面テープの剥離紙を剥がします。

【裏面】

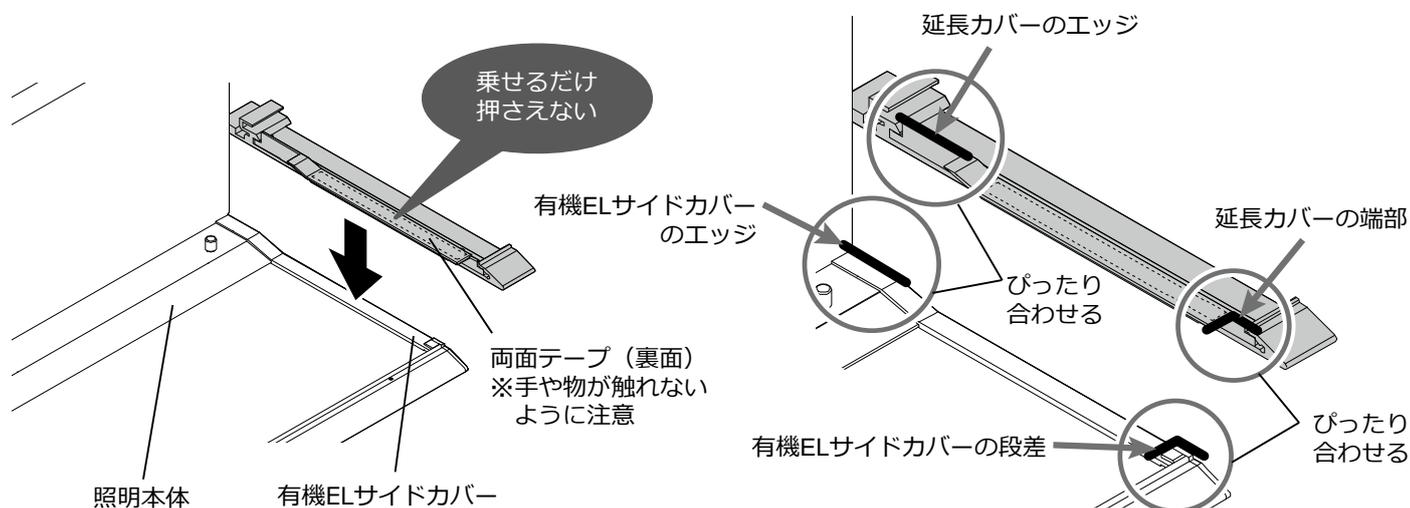


注意

両面テープの剥離紙を剥がした後、
接着面に手や物が触れないように
してください。

接着力が低下し、本製品が脱落し、
けがをするおそれがあります。

② 照明本体の有機ELサイドカバーと本製品の延長カバーを下図に示す2箇所で、隙間がないようにぴったりと合うように乗せます。この時点ではまだ、接着面を押さえないでください。接着面は「施工方法 ② 照明本体の接着面の確認」をご参照ください。



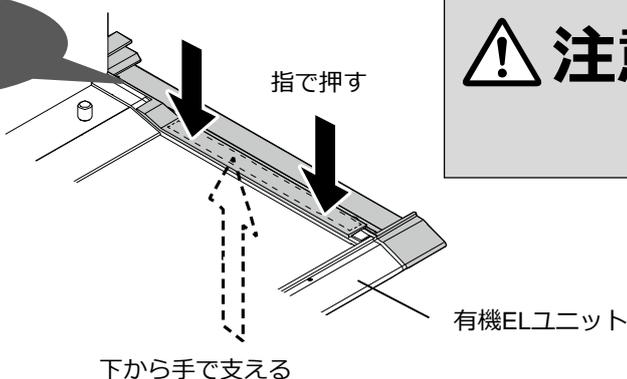
③ 有機ELサイドカバーと延長カバーにずれや隙間がある場合は接着面を押さえる前に、本製品をゆっくりと持ち上げて有機ELサイドカバーから取り外し、再度位置を合わせてください。

注

接着面を押さえると、本製品は有機ELサイドカバーに接着されるため、取り外しが困難になります。一度両面テープ部分を押さえて接着させた本製品は再利用できません。やり直しには新しい本製品を使用してください。

④ 合わせた位置にずれや隙間がないことを確認できたら、指で延長カバーの接着面を押して接着します。

まず確認
・位置ずれなし
・隙間なし



注意

接着面を押す時は反対側の手で
有機ELユニットを下から支えて
ください。

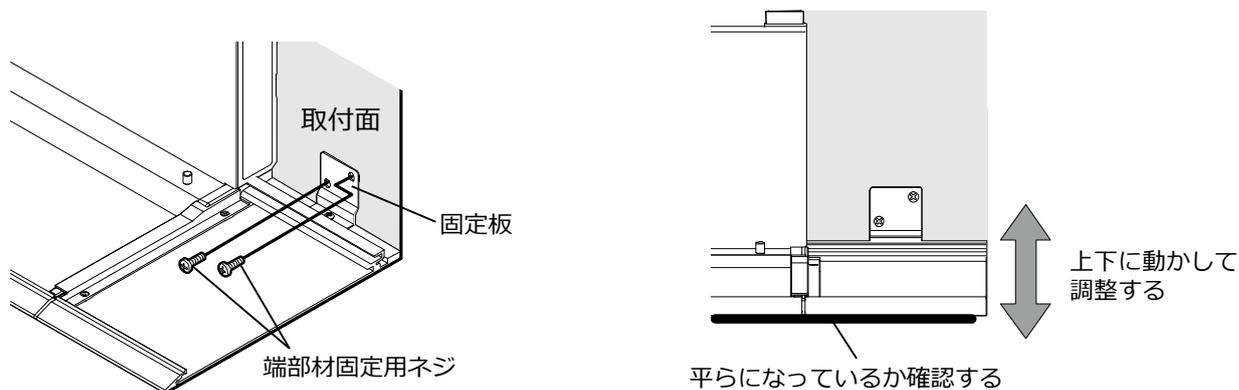
有機ELユニットに強い力がかかると
照明本体の落下や故障の原因になり
ます。

④ 取り付け (つづき)

固定板のネジ止め (A1-R30~R100、A1-L30~L100 のみ)

① 固定板のネジ穴位置に合わせて本製品を取付面に端部材固定用ネジで2箇所ネジ止めします。

- 端部材固定用ネジ仕様：P.3をご参照ください。
- ネジ止め後、下右図のように本製品を正面から見て、照明本体の有機ELユニットと本製品が平らになっているか確認してください。
- 平らになっていない場合、ネジを少し緩め、本製品を上下に動かし、平らになるように合わせ、ネジを締めて固定してください。



出隅用 (A1-OC190)

① 両面テープの剥離紙2箇所を剥がします。

両面テープの位置は、P.5「各部の名称」とP.9「施工方法 ④取り付け 右用、左用」を確認してください。

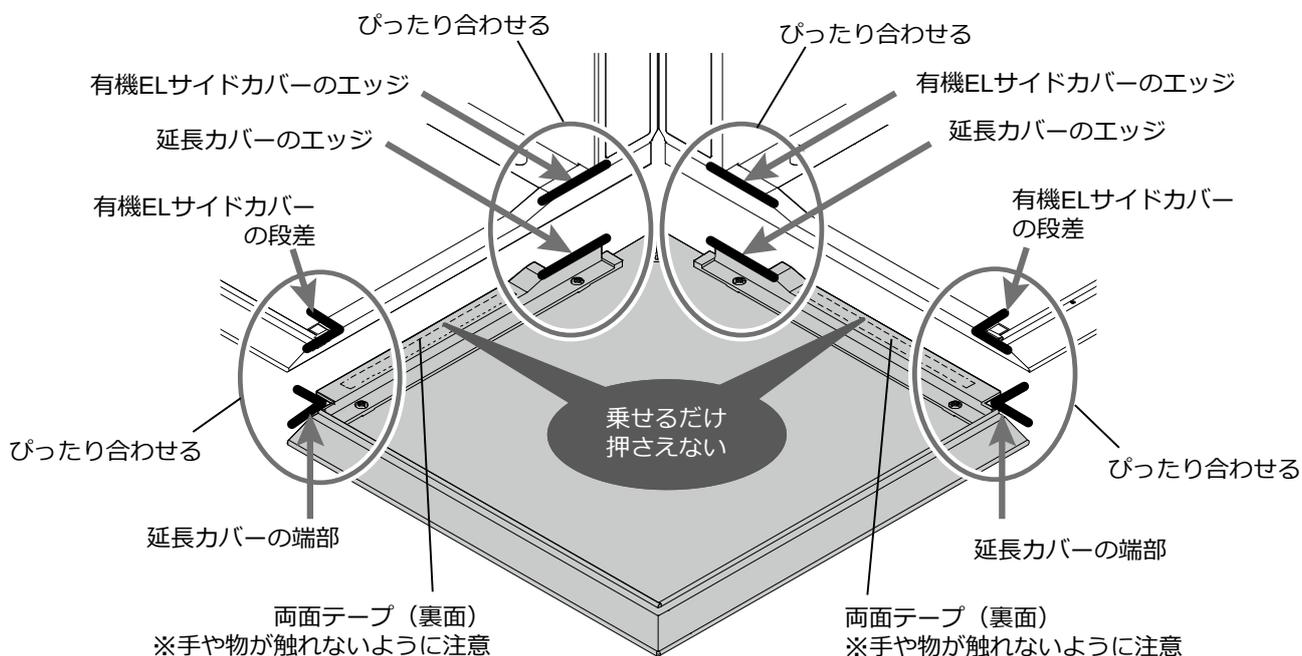


注意



両面テープの剥離紙を剥がした後、接着面に手や物が触れないようにしてください。
接着力が低下し、本製品が脱落し、けがをするおそれがあります。

② 本製品を両手で持ち、左右の照明本体の有機ELサイドカバーと本製品の延長カバーを下図に示す4箇所、隙間がないようにぴったりと合うように乗せます。この時点ではまだ、接着面を押さえないでください。接着面は「施工方法 ②照明本体の接着面の確認」をご参照ください。



④ 取り付け (つづき)

③有機ELサイドカバーと延長カバーにずれや隙間がある場合は接着面を押さえる前に、本製品をゆっくりと持ち上げて有機ELサイドカバーから取り外し、再度位置を合わせてください。



接着面を押さえると、本製品は有機ELサイドカバーに接着されるため、取り外しが困難になります。一度両面テープ部分を押し付けて接着させた本製品は再利用できません。やり直しには新しい本製品を使用してください。

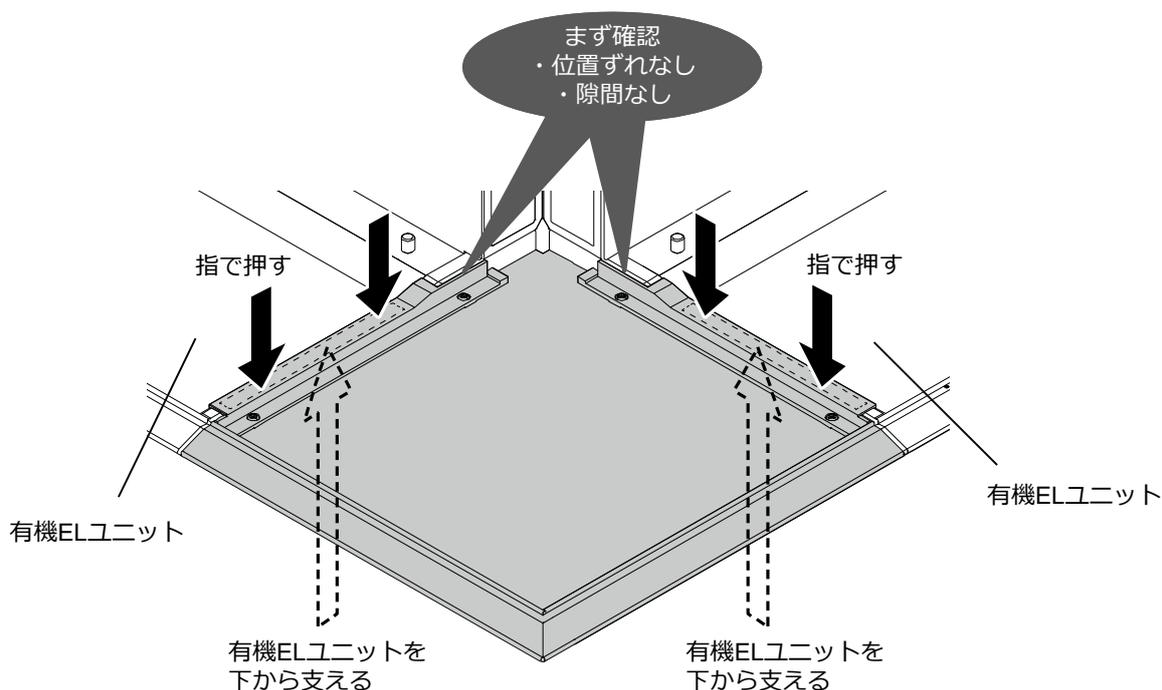
④合わせた位置にずれや隙間がないことを確認できたら、指で延長カバーの接着面を押して接着します。



注意

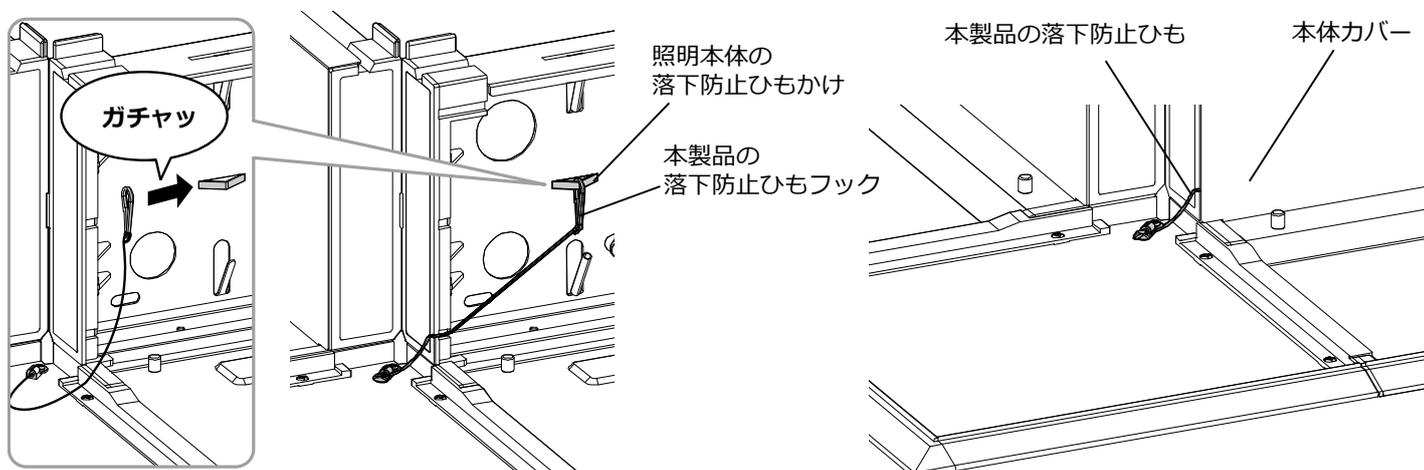


接着面を押す時は反対側の手で有機ELユニットを下から支えてください。有機ELユニットに強い力がかかると照明本体の落下や故障の原因になります。



落下防止ひもの取り付け

- ① 仮固定テープを剥がし、落下防止ひもを取り出します。
- ② 左右どちらかの照明本体の本体カバーを取り外します。
照明本体の施工要領書「修理時の取り外し方法」を必ず確認してください。
- ③ 本製品の落下防止ひもフックを照明本体の落下防止ひもかけに引っかけます。(下左図)
 - 本体カバーを取り外した方の落下防止ひもかけに引っかけてください。
(下左図は右側の照明本体に落下防止ひもを引っ掛けた場合)
- ④ 照明本体の本体カバーを取り付けます。
照明本体の施工要領書「施工方法 ⑨ 本体カバーユニットの取り付け」を必ず確認してください。
 - 本製品の落下防止ひもは下右図のように本体カバーの側面から出てきます。
本製品のひもの整理は必要ありません。
(下右図は右側の照明本体に落下防止ひもを引っ掛けた場合)



照明本体の落下防止ひもかけには、照明本体の落下防止ひもフックと、本製品の落下防止ひもフックの両方を引っかけます。

入隅用 (A1-IC190)

- ① 両面テープの剥離紙2箇所を剥がします。
両面テープの位置は、P.5「各部の名称」とP.9「施工方法 ④ 取り付け 右用、左用」を確認してください。



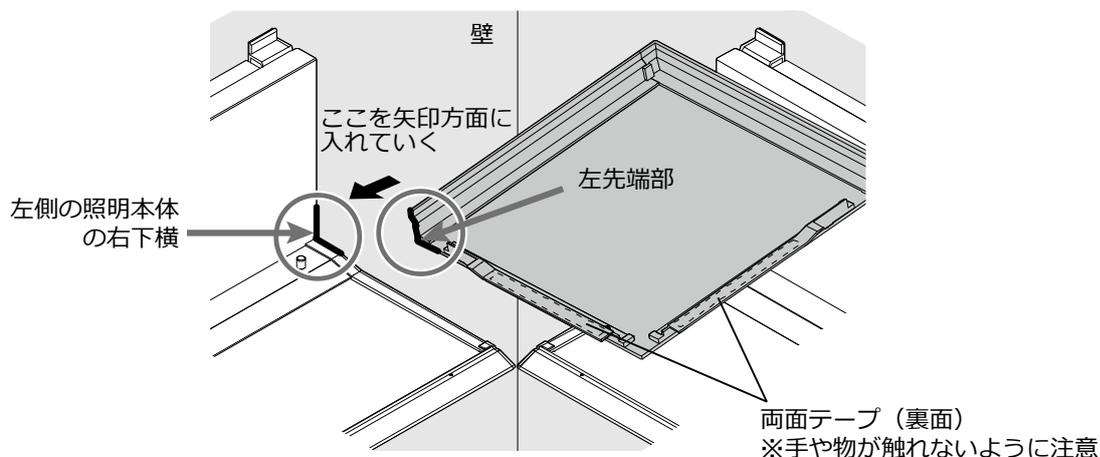
注意



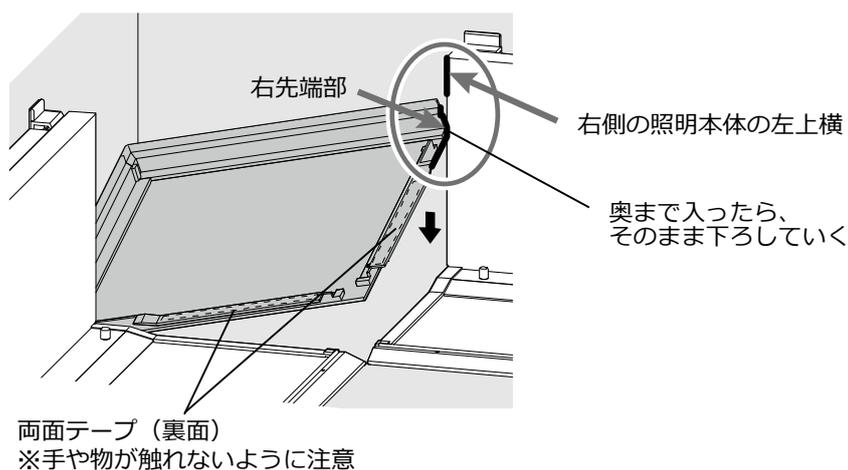
両面テープの剥離紙を剥がした後、接着面に手や物が触れないようにしてください。
接着力が低下し、本製品が脱落し、けがをするおそれがあります。

④ 取り付け (つづき)

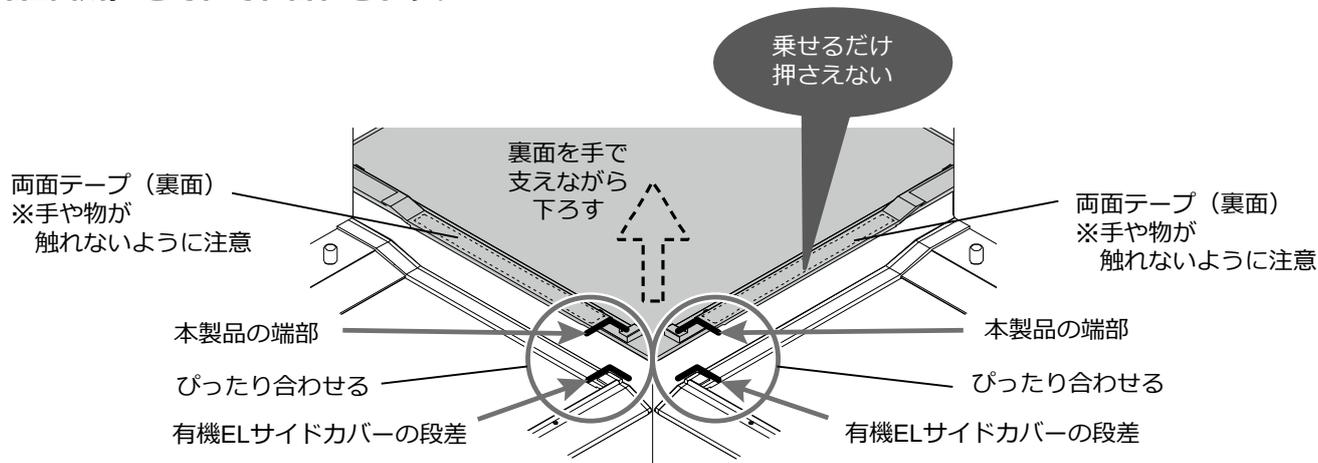
② 下図に示すように本製品を斜めにしながら、左先端部を左側の照明本体の右下横に合わせるようにして、左先端部から入隅に入れていきます。



③ 下図に示すように本製品の右先端部を右側の照明本体の左上横に合わせるようにして、本製品を左右の照明本体の間に入れ込みます。



④ 本製品の裏面を手で支えながら、照明本体の有機ELサイドカバーの段差 (左右2箇所) に本製品の端部 (左右2箇所) をそれぞれ合わせます。



注

本製品を取り付けるときは、落下しないように裏面を手でずっと支えておいてください。

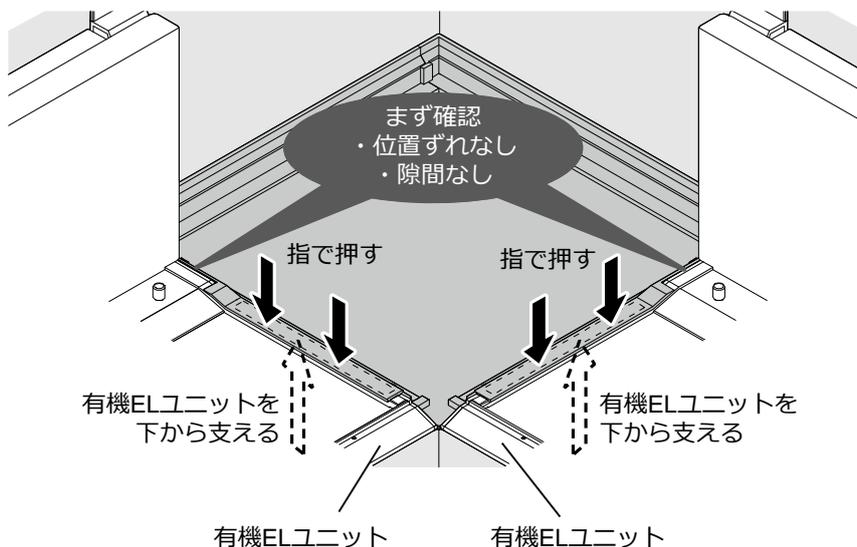
④ 取り付け (つづき)

⑥有機ELサイドカバーと延長カバーにずれや隙間がある場合は接着面を押さえる前に、本製品をゆつくりと持ち上げて有機ELユニットから取り外し、再度位置を合わせてください。



注 接着面を押さえると、本製品は有機ELユニットに接着されるため、取り外しが困難になります。一度両面テープ部分を押し付けて接着させた本製品は再利用できません。やり直しには新しい本製品を使用してください。

⑦合わせた位置にずれや隙間がないことを確認できたら、指で延長カバーの接着面を押して接着します。



注意

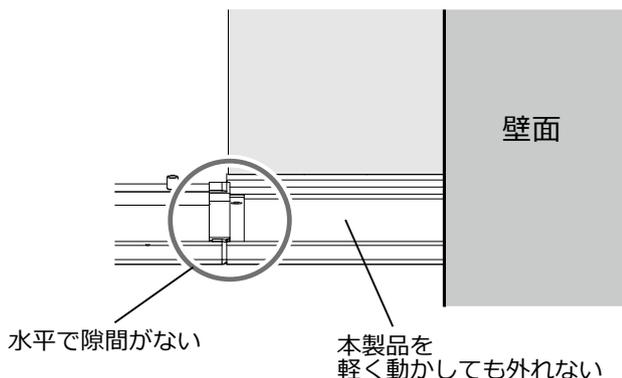


接着面を押す時は反対側の手で有機ELユニットを下から支えてください。有機ELユニットに強い力がかかると照明本体の落下や故障の原因になります。

⑤ 確認

照明本体と本製品が正しく取り付けられているか、下記に従い確認をします。

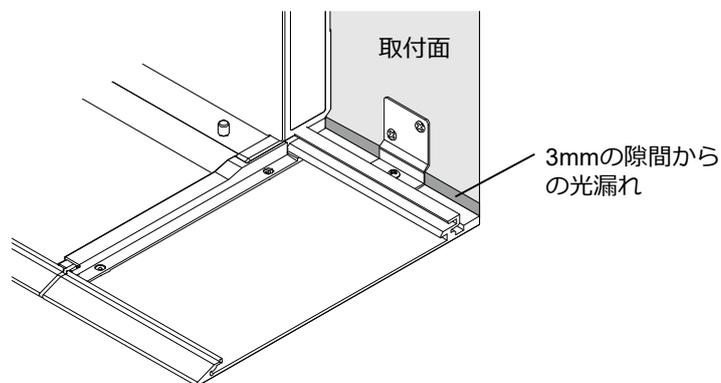
- 延長カバーから離れた位置を軽く指で動かし、本製品が外れないことを確認してください。
- 下図に示すように有機ELユニットと本製品が水平方向の位置ズレや隙間なく取り付けられているか確認してください。
 - 本製品が水平に取り付いていない場合、脱落の危険がありますので、本製品を取り外して、新しい製品で取り付け直してください。取り外した本製品は再利用できません。
 - 本製品と壁面の隙間が不足している場合、照明本体と壁面との隙間を再度測定し、隙間が本製品の延長寸法より大きくなるように適切な端部材品を使用して再度取り付けを行ってください。



光漏れについて

右用、左用 (A1-R/L10~R/L100) を施工した場合は、照明本体の光が本製品と取り付け面の隙間から漏れます。光漏れを防ぐためには、パテ、バッカー材を用いて、本製品と取り付け面の隙間を埋め、内装材で仕上げを行ってください。

詳細は、「施工方法 ⑥内装材での仕上げ」をご参照ください。



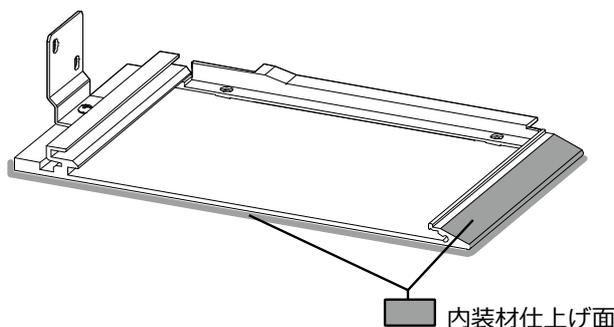
本製品および照明本体は、内装材仕上げ面に壁紙や塗装を施すことができます。必要に応じて、内装材での仕上げをしてください。

仕上げ方法や注意事項は、照明本体の施工要領書「施工方法 ⑩内装材での仕上げ」を必ず確認してください。

内装材仕上げ面

■ 右用、左用

- 右図を参照



■ 出隅用

- 出隅板の裏面および、出隅カバー部分

■ 入隅用

- 入隅板の裏面

● 出隅カバー以外の内装材仕上げ面には以下に示す処理をしています。

- 右用、左用：アルマイト処理
- 出隅用、入隅用：焼き付け塗装処理

● 出隅カバー以外の内装材仕上げ面にはプライマー処理をしてから内装材での仕上げをしてください。

● 右用、左用の延長板裏面の延長板固定ネジの穴 (1箇所) と、出隅板、入隅板裏面の延長カバー固定ネジの穴 (4箇所) は必要に応じて内装材での仕上げを行ってください。

● 内装材での仕上げは、照明本体の仕上げと一緒に行ってください。

照明本体の有機ELユニットを取り外す場合

照明本体の有機ELユニットを取り外す場合、下記の手順で本製品を先に取り外してください。
取り外した製品は再利用できません。

右用、左用（A1-R/L10～R/L100）

■右用、左用（A1-R/L10～R/L20）

- 本製品の取り外しは不要です。

注

叩いたり勢いを付けて外そうすると、照明本体や本製品が破壊するおそれがあります。

■右用、左用（A1-R/L30～R/L100）

- ①端部材固定用ネジを2箇所取り外し、固定板を壁から外します。
- ②延長板をゆっくりと持ち上げ照明本体の有機ELサイドカバーとの接着部を徐々にはがします。

出隅用（A1-OC190）、入隅用（A1-IC190）

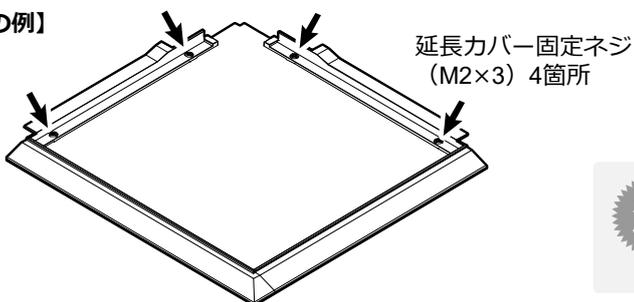
出隅用（A1-OC190）のみ

- 照明本体の本体カバーを取り外します。詳細は、照明本体の施工要領書「修理時の取り外し方法」を必ず確認してください。
- 本製品の落下防止ひもフックを照明本体の落下防止ひもかけから取り外します。

①出隅板（入隅板）を下から手で支えます。

②左右の延長カバー固定ネジ（M2×3）4箇所（P.5「各部の名称」の図を参照）を外し、出隅板（入隅板）を延長カバーから外します。

【図は出隅用の例】



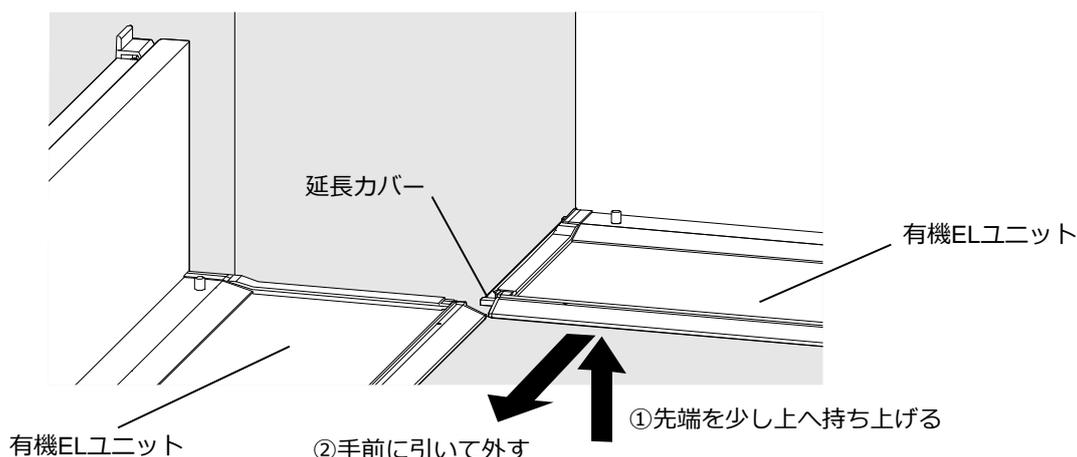
注

ネジを外すときは全てのネジを外すまで出隅板、入隅板が落下しないように手で下から支えてください。

③有機ELユニットに延長カバーが残りますが、その状態で有機ELユニットの取り外しは可能です。

■入隅板を外した状態で有機ELユニットを外す場合

- 有機ELユニットを取り外そうとすると、延長カバーがもう一方の有機ELユニットと干渉する場合があります。その場合は、下図のように、取り外す有機ELユニットの先端を少し上へ持ち上げながら取り外してください。

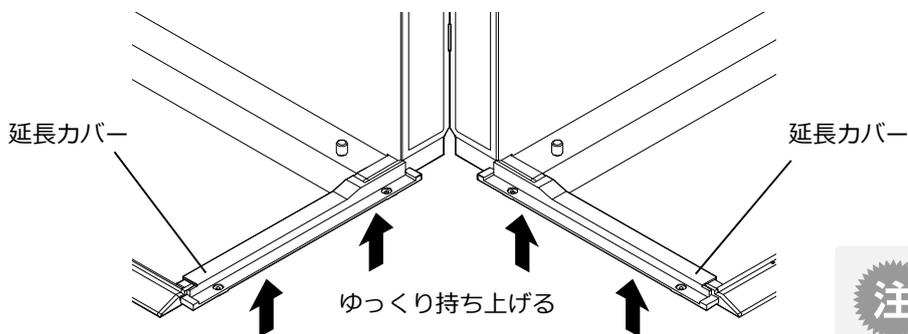


照明本体の有機ELユニットを取り外す場合 (つづき)

■有機ELユニットから延長カバーを取り除く場合

- 有機ELユニットを本体ユニットから取り外す前に実施します。
 - 下図のように延長カバーを裏面からゆっくりと上に持ち上げ、有機ELサイドカバーとの接着面を徐々に剥がします。

【図は出隅用の例】



注

叩いたり勢いを付けて外そうすると、照明本体や本製品が破壊するおそれがあります。

製品のお手入れ

照明本体の取扱説明書に記載のお手入れに従ってください。

警告



本製品の汚れをふき取る際は、ふき取る面の反対側の面を手で支えながらふき取ってください。

本製品が照明本体から脱落し、けがをする原因になります。

注意



本製品にほこりや異物がたまらないよう、照明本体をお手入れする際に、本製品も併せてお手入れしてください。

ほこりや異物により、製品本体の思わぬ故障の原因になります。

株式会社 カネカ

OLED事業開発プロジェクト

〒107-6028 東京都港区赤坂 1-12-32 (アーク森ビル)

MAIL : oled-market@kaneka.co.jp

TEL : 03-5574-8009 / FAX : 03-5574-6161

KANEKA LUCE ARCHITECTURE™ A1シリーズ端部材
施工要領書

Document No. OBL-4100-005/001

2021年8月 第1版

Printed in Japan

KANEKA Luce (ロゴ) は株式会社カネカの登録商標です。ARCHITECTUREは株式会社カネカの出願中の商標です。

©Kaneka Corporation 2021 株式会社カネカの許可なく複製、改変などを行うことはできません。